



誠・力・光

令和4年4月8日
練馬区立北町中学校
学校だより 4月号

新たな仲間を迎えて

校長 中嶋 雅彦

令和4年度の始まりが温かな春らしい季節をつれてきてくれました。本校では96名の新入生が加わり、全校生徒322名となりました。主事さん方が、2月から植え、育ててくれた花々が、校庭の花壇で、子どもたちを迎えてくれます。出発のこの時期、日々の登校時に少しでも心が暖くなるように、多くの大人が、その環境を整えてくれています。

4月は、新たな仲間が加わり、新しい環境が作られる季節です。生徒にとっての新しい学級、学年、学校は自ら作り上げなければなりません。よい学級は、黙っていれば自然とできるものではありません。自らが積極的にその学級に参加し、仲間を増やす姿勢が必要です。そして、その積極性から生まれた仲間とのひずみや失敗を他の生徒は許容し、認めていく寛容さが必要です。生徒には学級での組織作りや新入生歓迎会などの行事を通し、新たな環境づくりに対する心や実践力を身に付けさせていきたいと考えています。

年度の節目は、自分を変えるいい機会です。生徒一人一人が、その個性を大事にしつつ、この機会に自らを変化させ、成長させていく必要があります。最上級学年として、中堅学年として、新入生として、中学校という小さな社会のなかでも、その役割を自覚し、他の人を意識した目標をもち新たな一步を仲間とともに進めていく学校を作っていきます。

感染症予防については、本年度もマスク、手洗い、検温などの基本的な対応は継続いたします。4月においては、区立学校児童・生徒の感染者が多数報告されている状況から、区の教育委員会からの通知を十分に配慮し、感染の可能性が高い学習活動や行事については、実施を控えることになっています。その制限のなかでも子供たちの健やかや成長のために、学校教育を進めていきます。前年度同様、ご家庭でも、お子様の健康管理についてはご協力のほどよろしくお願いいたします。お子様やご家族の方に風邪症状が見られる場合は、登校しないようお願いいたします。

本年度も、生徒とともに教職員も新たな力を加え、学校を一つにし、これまで築いてきた本校の歴史と伝統を引き継ぎながら、生徒一人一人を大切にされた指導を推進し、生徒や保護者、地域の方々のご期待にさらに応えていける学校にしていきたいと考えています。以下の3つを、私の学校経営の理念として、生徒を教育目標に向かい成長させていく決意です。

【学校経営の理念】

- 多くの可能性を秘めた生徒を、教師が互いに教師力を向上させることにより、その良さを伸ばし、自ら社会の変化に対応していく力を身に付けさせるべく教育活動に邁進する。
- 常に社会における人との関わりを大切にし、社会の動向を注視し、時代の要請や変化とともに教育内容や方法を改善しながら教育活動を計画し、実践していく。
- 地域における学校であることを大切にし、その地域力を活用し、良きものを大切に継承するとともに、改善に向けては迅速に対応する。